

第1部会【市民協働部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和元年度 第9回 東区自治協議会 第1部会

日時：令和元年12月13日（金）午前10時～11時40分

場所：東区役所 会議室C

出席者：作左部委員、和田委員、関根委員、長谷川委員、近藤委員、月岡委員、
野村（綾）委員、白井（俊）委員

〔欠席：後藤委員、雪井委員〕

（事務局）地域課、総務課

【会議内容】

1 令和元年度区自治協議会提案事業

① 「発災時の地域防災対応力向上事業」の振り返り

12月9日、10日に開催した「発災時の地域防災対応力向上事業」の振り返りを行いました。

また、今後、各地域が防災に対する備えに取り組んでいけるよう、東区内地域コミュニティ協議会連絡会で報告を行うこととしました。

【主な意見等】

- ・アンケート結果を見ると、今回の事業の趣旨が参加者に理解してもらえたようでよかった。
- ・大勢の参加があり、活発な意見交換がされていた。
- ・その場限りではなく、地域に持ち帰って次につながる話し合いができていた。
- ・ワークショップの問題設定が明確で、講師の進め方に工夫がみられた。
- ・この事業を各地域に持ち帰って実施し、自治会、町内会ごとの特性や課題について検討する必要がある。
- ・自治会長1名で参加しているところが多くあり、残念だった。3～4名で参加した方が、町内のことがよくわかったのではないかな。
- ・参加申込みをしてから開催までの期間が長く、忘れていた人もいたようだ。
- ・グループによって話し合う内容に差があったようだ。くり返し検討していく必要があると思う。
- ・少し物足りなかった。もう少し深い内容があってもよかった。
- ・今回は自治会、町内会が対象だったので、ワークショップの内容を「地域でやること」に特化してもよかったのではないかな。
- ・自治会、町内会で自主的に防災の備えをするきっかけになるとよい。今後に期待したい。

② 「東区まちづくりセミナー」の開催について

事務局より、実施案の説明があり、その後に内容や参加者の募集方法等について検討しました。また、東区内地域コミュニティ協議会連絡会で、各コミュニティ協議会へ参加を呼びかけることとしました。

○開催日 令和2年2月16日（日）午後1時30分～4時

○会場 東区プラザ ホール

○内容

- ・東区自治協議会の取り組みについての報告
- ・講演会（新潟県立大学 山中特任教授）
- ・意見交換会（自治協議会委員、県立大学生等）

2 令和元年度区自治協議会提案事業の執行状況について

事務局より報告があり、内容を確認しました。今年度は追加の事業は行わず、現在予定している事業を実施していくこととしました。

【次回開催日】

日時：令和2年1月10日（金）午前10時～

会場：東区役所 会議室A

2019.12.9(月)

震災時の 地域防災対応力 向上ワークショップ

講演



中越防災安全推進機構
地域防災センター



自治会は災害対応の
起点
みなさんで考えよう

震災時の課題・対応

防災士
自治会長
町内会
地域のみなさん

地域へもどろう!

阪神・淡路大震災

77%

ちよこ. 工死 (多)

大切な
思った!
みんなへ
伝えたい!

家の
固定は
大切

固定
シール
など

TVがとんでる! 食器が!

まずは **自力!**
自分の身を守ろう!

自分は大丈夫...
お隣は大丈夫?
カリン!

割合は

**地域住民
による救助**

消防
共助

安全確認

救助・救済活動
できますか?

避難経路は
大丈夫

逃げられない!!

経路が
わからなくて
不安..

ワークショップ 演習① 災害時の対応を考える

家庭でやること 地域でやること

何が必要になりますか???

演習② 対応が難しい・心配なこと

やらせたいけど...ムズカシイ

課題

課題の持ち
手はNG!
どう
対処
しよう?

災害に備えて、解決しよう!

演習③ 地域での備えを考える

?何を備えたら良いの?

A B C D E F G

備えたら良いことは、たくさんありそう...
でも、全員がやるのはムリ!

優先順位をつけよう

⇒ 実行するための進め方を考える

今日考えた内容・考え方を
地域で活かしましょう

避難
経路?

地域で備えておくこと BEST 3

桃山地区
交代要員
役員の皆さん
担い手どうする?
頼むよ!
明日から声かけよう!

避難所の運営
経路の確認
安全確認
訓練を機に確認する!

自治会
民生委員
町内の方

自主防災組織で
みんなで考える

安全確認用の名簿
つくりたい!!
個人情報保ご
自主防災会のみで使いまわす!

OK

発電機
スマホなどの充電
他の役員などで
連絡できる

各家庭でも備品を備えましょう
アウンス
リモ


避難経路の確認
安全確認
結果を名簿に書く

「どこにあつた...?」
見まわりの際に
外すなど
タイミング

安全確認を
見とっておく

地域で備えておくこと BEST 3

住宅地図
↑
世帯を把握




全員無事!

個人情報

町内会で「守ることを伝えておけば」OK

① 退避場所の周知
「回覧板など」



② 名簿作成
なぜ「必要なのかな？」を説明する




ここに行けばいいんだ

③ 組織・アニュアル
役員の参加

各家庭の防災グッズ

3分以内に避難



地域で34
子育て世代

① 安否確認

10/10コン・紙

私はこれ

② 役員の分担



③ 退避場所へのルース

私はこの役割

若い人にも周知
小学校の連絡網

普段使いのもの
GOOD

① 近所とのり決め

② 役員の連絡方法

③ 備品の周知

近の人と協力


小さいところの取り組みを


災害時の対応を

普段から

考えておくことが大切

地域で備えておくこと BEST 3



- ① 名簿作成 (5月)
- ② 連絡網
- ③ 誘導灯  簡易版 400円

あまり怖がりな人でOK
住民説明 

個人情報
ルールを守れば自治会で持つOK

- ① 名簿作成
作成状況はまちまち...
- ② 防災備品
工口、トイレ
- ③ 3日分の食糧
自治会で保管

何も持たずに避難する!
人がいました...

- ① 名簿作成
要支援、一人暮らし高齢者
- ② 車のガソリン、乾電池 
- ③ 無線機 (役員) 

- ① 周知
- ② 速やかに集合
- ③ 電話不通に備え
伝える役割の人

{ 171の使い方 }
{ LINE }

同様のワークを地域でも!!

事前に備えることが大切です。

**東区自治協議会提案事業
「発災時の地域防災対応力向上事業」アンケート結果**

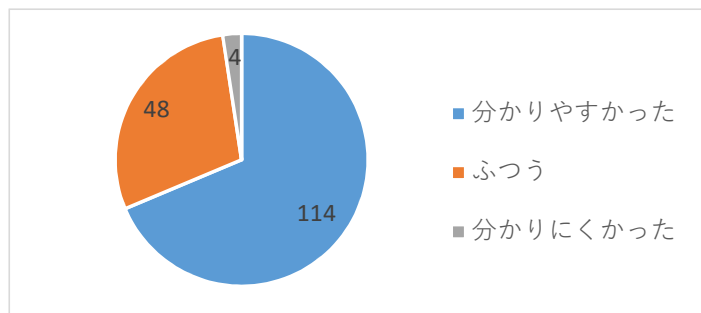
日時：① 12月 9日（月）午後1時30分～4時
 ② 12月10日（火）午前9時30分～正午
 ③ 12月10日（火）午後1時30分～4時

会場：東区プラザ ホール

参加者：① 70名（アンケート回答 60名）
 ② 55名（アンケート回答 50名）
 ③ 63名（アンケート回答 56名）
 計 188名（アンケート回答 166名）

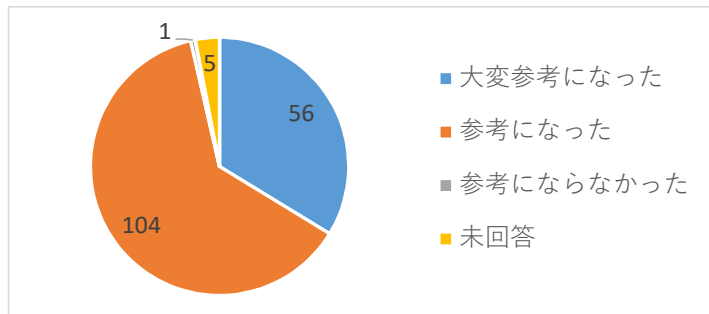
【1 講義の内容は分かりやすかったですか。】

分かりやすかった	114
ふつう	48
分かりにくかった	4
計	166



【2 ワークショップで検討したことは、今後の参考になりましたか。】

大変参考になった	56
参考になった	104
参考にならなかった	1
未回答	5
計	166



【※参考になったことを教えてください。】

フセンを使った思考の進め方、黄→ピンク→青、よくわかりました。

役員間、住民間の連絡の仕方

町内の連絡の確認、避難場所確認

他自治会の課題

課題の整理の仕方

地域での備えの優先順位を決めておくことの必要性

発災時のことがよくわかりました

事前にやるべきことの順序が明確になった

自分でできることを日常にかけておく。

名簿の作成のやり方

発災時に何をすべきか、再確認が出来た。

災害時の対応、訓練の必要性

自治会として災害時の初動対応に対して問題点や検討事項が把握できた。

自分が思いつかない意見が沢山でて勉強になった。いざという時に実行できれば幸いです。

防災組織を立ち上げ2年目となりました。訓練の内容のレベルアップする為に参考となった（意見を出しあい考えられた）。

防災の時の参考になった。

発災時に何が必要で町内会で進めていかなければならない事がわかりました。

それぞれの自治会における事業内容などを聞く事が出来、参考になりました。先々と地域への訓練時間を作に協働作りをする。

各コミ協の取り組み・問題点が分かった。

急に災害が発生した時に非常に役に立つと思った。

（津波のスピードに間に合うのか心配）

自治会で動かないといけないと思った。

住民に意識向上させるため、説明の時参考にさせて頂きたい（全体的）。

家庭内での話し合いを充分に行うこと。

具体的に訓練に取り入れることがらなど

防災訓練が進んでいる地域では今更という感じのところもあった。

災害発生時の取り組み方について

発災時に何をするか。その前の事前訓練で何を徹底するか等がよく理解できた。

ためになる

よその町内の人と知り合えた

避難時の家庭防犯

発災時の笛や旗の利用

実際どんな行動を、何をするか等わかった

課題の出し方

避難行動を起こす要領や支援者活動について

画面が詳しくて分かり易い

自分で作成することにより再認識する。

不備な所が明らかになりその対策が見えるようになった。

最も多い死因は。

災害時に役立てたい（すべて）。

具体的対策をきくことができてよかった。

いろいろの事が分かり、勉強になりました。

それぞれのプロセス、他にも役立つ

避難後、誰がいるのか？名簿がないため心配。

発災時の自分の行動と役職の考慮の大切さ

問題点の具体化が出来た。

連絡方法でトランシーバーの活用

色々な地域で様々なことを考えていることがわかった。

他町内の防災意識、また防災に対する考え方が理解できた。今後の町内の課題としたい。

自治会・町内会として防災対策を深く考えてなかった事が認識できた。

他の問題事項に使えるか？

避難所開設準備

防災に対する日頃の考え方

議論の進め方のノウハウ

各自治会の住宅地図を整備

他の町内の方との情報が得られた

安否確認用の名簿を整備

町内個人の安否確認の地図

避難場所の周知

自治会の取組

災害時の対応を自治会で検討する際に参考としたい。

自分の町内では、もう実行している事ばかり。

共通認識

問題点の把握が出来ました。今後改善を図っていきます。

災害時の対応、ワークシートの利用

普段の事を話し、また聞ける。

今一度、地域（町内会）との確認の認識

問題点を確認出来た。

自治会の体制の整理ができた。

皆様の考え方。

具体的事例に基づき、検討されたので地についての内容となった。

安否確認資料の重要性

地域でなにが出来か考えました。

防災マニュアル作成について

共通目的の確認

自分の知識を深めた

自治会・自主防災会として具体的に何をすべきかが見えて来た。

期限を決めて実施していきたい。

ワークシートの活用

長期計画（マニュアルの作成、防災教育、行政との連携）と今日から実施すること（避難所の確認、連絡網の作成）がはっきりとしたこと。

色々な事例が分かってよかった。

具体的になにをやるか見えてきた。

色々な考えがあるなと思った。

取り組み方が理解できました。

各リスト（名簿など）は毎年更新し（年度ごと）最新順にする。

ワークショップ資料

家庭でやること、地域内でやることの分類が目新しいと思った。

フセンに書いて貼る演習

災害時の連絡網を機能するように訓練する

対応の遅れている自治会もあり、少し安心した。

住民台帳全員参加の防災訓練

問題の洗い出しで具体的になった。

何が大切なのか確認できた。

住民名簿の準備

家庭での防災物品の常備

災害準備の大切さ

家庭・地域に分けて考えること

町内役員間のワークショップの必要性

備えるべきことが発見できました。

色々な問題が出て来ることを理解した。

各自治会での考え方、方法が参考になりました。

避難経路、橋の確認できたこと。

非常食の確保、トイレ活用の重要性を感じた。

各家庭の名簿

他の自治会の取組が参考になった。

備える事の大切さを痛感しました。

これから行う事が良くわかった。

家庭で地域で不足分等確認、また買入拵えの必要があると考えさせられた。

ワークショップの方法が勉強になった。

今日行った全てが参考になりました。ありがとうございました。

今まで頭の中にはあったがやはり実施していかなければならないと思った。

参考資料が大変に参考になった。

ふせんのピンクと水色はいい意味で悩んだ。普段は深く考えていなかったからだと思う。

防災のあり方、防災の大切さ

今回のワークショップは大変良かった。

自治会役員は総会の中で説明していきたい。

防災訓練で実践しているが参加しない人に対しては回覧等で知らせます。

検討方法

課題が良くわかった。

自治会に対して会議時にまた自主防災会時に参考にさせてもらいたい。

名簿作成は簡単に作成出来るかどうか。

備蓄品について、どの様なものがあるか各地域で異なるがよくわかった。

必要な備え及び必要な器具等当自治会で不足している部分を見直しをしてみたい。

防災機器を備える。大型テントを備える。リヤカー、トイレ、発電機

他の自治会の対応について

参加者全員で意見交換ができた。

発電機や必要工具（用具の）増設や準備など（トイレ・風呂）

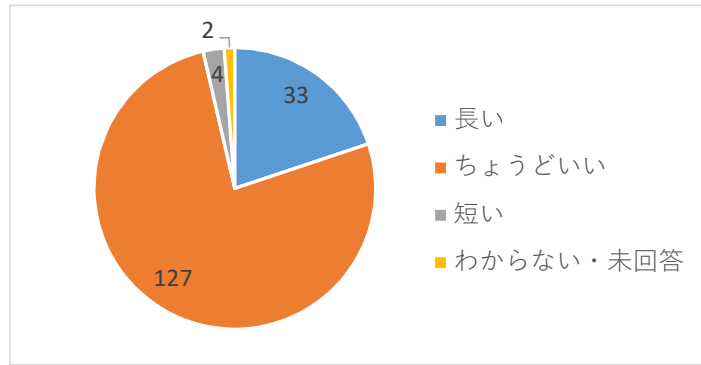
災害時の対応を考える演習、地域での備えの優先順位の検討

各班及び個人の意見が聴けてなるほど！と再認識しました。

町内での実施すべき事が明確になってきた。

【3 全体の時間はいかがでしたか。】

長い	33
ちょうどいい	127
短い	4
わからない・未回答	2
計	166



【4 全体を通しての感想をご記入ください。】

町内で検討しなければならない事がいっぱいありました。

意識が高まった。

地域の人との交流が深まった。

アンケートも良いが「この資料を参考に」実際の訓練をしてほしい。「何回も何回！！」

町内への会議の必要性

家庭でも地域でも常日頃から発災時の対応について話し合いをする必要性を感じた。

災害の事前準備についてのセミナーを実施

参考になりました

ありがとうございました

町内会の連絡方法を確認しておく。

自分の班にコミュニケーションを密にする必要がある。

40年間、防災関係業務に従事してきたので、今更感があった。当自治会は過去5回の防災訓練を実施し、種々の問題点が判明しているの、これらの対応を今後実施していくことにしている。

出来ること、出来ないこと、意見を出し合うことが今日のワークショップの狙いだと思う。参加してよかった。

天災がないことを祈るのみです。

(時間は)少し長いかな、でも地震ばかりでなく水害なども、いつ発生するか分かりませんので良いですね。

若手の参加も必要なのかと。自分の家族などにと、8時と言う事は普通日は子どもは通学中なら大変ですよ。

各町内・コミ協で済の問題が多かった。

町内で防災訓練を始めて4年目ですが何年も同じ訓練だけやっていると「飽き」が来てる感じがし、今回避難所への経路を歩く事を入れようと思います。

体製造りが知りたかった。

最後に、このワークショップの考え方を説明したのが良かった。

町内会と町内で話し合いたい。

いつ発災するか不明であるが、事前の準備(人間・物)が大切である事を感じた。

町内各家庭にいかに関心し、自分の為の防衛に役立つことへの理解が大事であることを改めて認識させられました。

役員レベルでなく住民参加の防災講話があってほしい。

地域環境に合わせて具体的な進行がほしかった。

難しかった

避難訓練をくり返し実施する事が大切であること、改善する点を見つける事が大切であることを考えさせられた。

自治会の課題も多いことがわかりました。

実際発生した時の対応をよく考える

初めての行事だったが、今後に関心したいと思います。

防災対応について勉強になった。

分かり易い

一人一人がタッチすることにより知識が深まるように思います。次回も設定し、再度深めたいと思います。

くり返し考える事が対応が明確になる事につながる事を見ることができた。

いろいろ参考になりました。

自治会でもワークショップを行い防犯対応力を向上したい。

積極的なご意見をたくさん聞いてよかった。

名簿作りも難しいのかなと思いますが、色々な事から考えて作りたいなと思います。

本当に発生したときはパニックになると思う。今日の事をくり返し勉強したい。

問題点のとらえ方、対応策を考えた事

あらためて考えることができて良かった。

参考になった。

工夫が必要と考えるが、この手の事業を自治会の事業として取り入れた方が良いのでは。

テーブルのメンバーは、他の自治会を入れた方が良い。

講義の最初の方で講師から「災害時に陣頭指揮を取られる方が本日参加」とあったが、とてもそんな事態にないと思われるが…。

各家庭の防災グッズ

あらためて町内の防災体制を考えたいと思いました。

いろいろと考えることがありました。

災害時の対応を意識していない事が改めて自分自身確認できた。

今回のワークショップを自治会役員と実施致したく思いました。

人の話を聞く事が、やさしくない。

防災対応力の向上が図れました。

身近なことなので、一生懸命理解しようとみんなで考えました。ためになります。

「質問時間」があっても良いと思います。

発災時の地域の対応について考える良いワークショップでした。

意識認識の大切さを理解してもらう

町内で訓練また平日頃から家族で防災について話し合う事が必要だと思った。

自治会でも大きな課題としてとらえており時宜を得たワークショップだった。

各地域の本音が聞かれて大変参考になった。私達の自治会の問題と重なる部分が多いなと思った。

参加者が目的と目標（記入することと話すこと）の区別がいまいちだったかなと思うが、講師の方がうまくリードして良かったと思いました。（当自治会でもやってみたいけどねえ〜。）

進行が早すぎる。

他地区の現状を聞いて参考になった。

現実になった場合どうしたらよいのかなーと思った。実際にどのような行動をしたらよいか。自分も大変なのに大きな地震が起きたらどうなるのかな。

防災役員が多くいるのでくり返しやってもらえると木戸地域だけで独自にやる事も考えていたのですが少し負担が減りますのでよろしくをお願いします。

まずは、各自が住む地形、地盤の把握が必要と考えます。基本は自助（自分の命は自分で守る）をしっかりとする。

地震だけではなく水害などの対策も。救急火災は119、犯罪は110、では家庭などの被害は市への連絡先は？〇〇課。

もう少し時間があると良いのではないかな。

取り組みを考えるとなかなか難しい。

ここに集まってくる人は、講習会の必要のない人ではないかな？

再度見直しをしてみたい。

同じ意見が多かったので安心した。

先日のNHK特集があった直後なのでもっと具体的にあおった方が良かったと思いました。

他自治会の様子が分かったこと。

防害の前に防災がどうなっているのかを知っておくことが大切ではないでしょうか。

毎年実施して頂きたい。

ただ問題は自治会として備品の資金があるかどうか。

参考になりました。

good：地区、コミュニケーションが図れて良かった！

中越防災センターさんごろうさん

地域で備えておくことは、各自治会で防災訓練時、行っている事柄が反映されている。

一時避難場所の周知、安否確認用の名簿作成、避難所までの経路確認、情報収集、車活用（ガソリンの確保）等の必要性を感じた。

他自治会の取り組み方が良くわかった。

災害の備えは重要であると改めて考えさせられた。

自治会に、今日の案件を持ち帰り、全世帯の方々と話し合い、もっと防災に力を入れて行く必要性を感じた次第です。

他人事でなく真剣に考えていかなければならないと思った。

自治会に持ち帰って議題がはっきりした。

スライドをずっと見てたら正直飽きたかもしれないが、ディスカッションの時間が長かったので時間を忘れて楽しめた。ありがとうございました。

皆さんの考えを知ることができました。各地域の課題などこの機会に共有できた貴重な時間でした。

実際、災害発生した時のメンタル面の強化訓練、心構え、必要ではないかな。

防災の大切さを実感しました。

具体的な検討ができたことが良かった。

このような内容でも防災訓練の補助金を自治会向けに出してくれるよう、市に働きかけてください。

大変勉強になりました。

既に自治会内、コミュニティ協議会で話をもんでいる内容でしたので今ひとつ感がありました。また、東区自治協議会の方が、各グループ毎に話し合っしてほしい目的と、実際のグループ内の話し合いの内容が乖離していたと感じます。

日頃思っていることを再認識できた。

自治会の立地条件、人数等で色々な意見が出た。参考になるものとならないものを区分しながら整理をしていきたい。

河川災害の対応も行ったらどうか。

基本的なことが確認できた。

進行（センターさん）がうまいと感じた。

重要な課題が似てくるのは当然と思う。

今回のワークショップを参考にし自治会で実施したい。

他自治会との話も参考になった。

進行が上手でした。

第2部会【福祉・教育・文化部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和元年度 第9回 東区自治協議会 第2部会
 日時：令和元年12月11日（水）午前10時～正午
 場所：東区役所 会議室C
 出席者：吉田委員、安藤委員、白井（雅）委員、太田委員、川上委員、斎藤委員、
 佐藤（恵）委員、田中委員、高橋委員、山田委員
 （事務局）地域課、健康福祉課、教育支援センター

【会議内容】

1 「東区めぐり子どもバスツアー報告書」について

事務局より追加ページについて説明があり、内容を確認しました。

また、報告書の配布先を検討し、東区内のコミュニティ協議会や小学校等へ配布することとしました。

2 令和元年度区自治協議会提案事業の執行状況について

事務局より報告があり、内容を確認しました。今年度は追加の事業は行わないこととしました。

3 令和2年度区自治協議会提案事業について

令和2年度の区自治協議会提案事業の実施に向け、テーマを絞り込むために、健康福祉課より、市の子育て施策や来年度事業について説明を受けました。

協議の結果、「世代間交流」や「子どもを孤独にしないための環境づくり」という方向性となり、引き続き協議することとなりました。

また、次回の部会では、もう一つのテーマである「不登校児童生徒の居場所づくり」に関して、東区の現状等についての説明を受けることとなりました。

【健康福祉課への主な質問】

質問事項	回答
妊娠期の支援は、開催回数や会場など対象者を全て網羅できているのか。足りていないことはないか。また、案内はどのように行っているのか。	マタニティセミナーは、東区プラザで月に1回開催する予定である。現在開催している安産教室は、すぐに定員に達する状況だが、父親も参加しやすいように、休日の開催も検討している。会場は東区プラザのみの予定。各事業の案内は、母子手帳交付時にチラシを配付している。
講座の参加に積極的でない人へは、どのように対応しているのか。	母子手帳交付時に状況を把握し、必要に応じて直接案内をしている。また、保健師が個別に支援するケースもある。
東区の子育て支援講座にあるBPプログラムとは。	初めて子どもを育てる母親を対象にした4回講座。参加者同士で話し合い、子育てについて学び、親子の絆を深めるプログラムである。

【主な意見等】

- 男性は育児に関することに戸惑っているようも感じるので、講座以外でも何か周知できると良いと思う。
 - プレママ、プレパパになる前の早い時期（思春期等）に周知できたら良いのでは。
 - 思春期教室は大切だと思う。
 - 福祉面において小さい子ども向けの支援は充実しているが、思春期の子どもへの支援が少ないように感じる。
 - 思春期の子どもに関する事業を行ってはどうか。
-
- 子育てのやり方も時代とともに変わってきている。
 - スマホ（SNS等）に関する規制が追い付いていない。
 - 孤独になった子どもが、SNSを使って繋がる人を探すことから問題が生じる。
 - 子どもを孤独にしないことが一番大切だと思う。
 - SNSとの付き合い方は学校でも対応しているので、自治協議会では子どもを孤独にしないための環境づくりに取り組むべきではないか。
-
- 勉強が分からないと子どもはつらくなる。地域で学習の場ができると良いと思う。
 - 子どもと地域の関わりや福祉と社会教育との連携、保健と幼児教育の連携に力を入れていくことが大切である。
 - たくさんの世代が関わるには、学校やコミュニティの地域の力が大切だと思う。
 - 園児と中学生、園児と高齢者等の世代間交流ができる場を作り、小さい頃から世代の違う人との接し方等（介護のやり方等）を学ぶことが大切なのではないか。
 - 世代間交流ができる場は、特定の場所にこだわる必要はないのではないか。
 - 世代間交流ができる環境づくりをテーマとして、調査研究してはどうか。

【次回開催日】

日 時：令和2年1月9日（木） 午後2時～
会 場：東区役所 会議室B

東区自治協議会提案事業
東区めぐり子どもバスツアー
報告書



令和元年12月作成

東区自治協議会

目 次

①はじめに	1
②開催概要	1
③準備したこと	2
④注意したこと	2
⑤主な経費	2
⑥見学コース	3
⑦見学した施設	3
⑧まとめ	6
参考 過去のチラシ、アンケート結果	7

※この報告書は令和元年12月に作成したものです。

①はじめに

東区自治協議会では、自治協議会提案事業として、平成28年度から東区の魅力を再発見し、東区に対する愛着を深めてもらうことや、他校の児童と交流することを目的に、小学4～6年生を対象に、東区内の特色ある施設を見学するバスツアーを実施してきました。

この度、東区自治協議会の事業報告として、これまでの実施状況をまとめた報告書を作成しました。

②開催概要

	H28	H29
開催日時	8月4日(木) 午前9時～午後3時	8月21日(月) 午前9時～午後4時20分
参加者数	26人	39人
スタッフ	自治協委員9人 看護師1人	自治協委員9人 看護師1人
見学場所	<ul style="list-style-type: none">新潟市東消防署新潟空港 屋上航空自衛隊新潟分屯基地	<ul style="list-style-type: none">山の下閘門排水機場新潟空港 屋上航空自衛隊新潟分屯基地北越コーポレーション
	H30	R1
開催日時	8月21日(火) 午前9時～午後5時	8月20日(火) 午前9時20分～午後4時15分
参加者数	39人	37人
スタッフ	自治協委員8人 看護師1人	自治協委員10人 看護師1人
見学場所	<ul style="list-style-type: none">新潟新幹線車両センター東区役所北陸重機工業株式会社山の下閘門排水機場航空自衛隊新潟分屯基地	<ul style="list-style-type: none">新潟新幹線車両センター新潟空港 屋上山の下閘門排水機場航空自衛隊新潟分屯基地

③準備したこと

- ・開催日、見学先、定員等を検討
- ・見学先に依頼
- ・バス業者選定→依頼
- ・昼食場所の選定、問合せ
- ・当日の詳細スケジュールを検討
- ・必要に応じ見学先と調整
- ・参加者募集（チラシ配布等）
- ・傷害保険申込み
- ・見学先に正式依頼（文書）、見学先と最終調整
- ・当日必要となる物の準備

④注意したこと

- ・食事等を提供する場合は、アレルギーを考慮する
- ・夏季に開催する場合は、熱中症にならないよう参加者に水分補給を促す
- ・見学先によっては持ち込み可能な物が限られていたり、写真撮影が禁止されているため事前に確認する
- ・参加者の体調が悪くなった際の対応方法を検討する
- ・参加者の緊急連絡先を把握しておく
- ・悪天候に対応できるように雨具等を準備する（参加者に持参してもらう等）

⑤主な経費

支出

- ・貸し切りバス代（56人乗りの場合5万6千円程度）
- ・傷害保険料（54人加入の場合2千円程度）

⑥見学コース

東区めぐり子どもバスツアーの見学先とスケジュールです。

	H28	H29	H30	R1
9:00				
10:00	新潟市 東消防署	山の下閘門 排水機場	新潟新幹線 車両センター	新潟新幹線 車両センター
11:00		新潟空港屋上		新潟新幹線 車両センター
12:00	新潟空港 昼食	新潟空港 昼食	東区役所	新潟空港屋上
	新潟空港屋上		東区役所 昼食	新潟空港 昼食
13:00	航空自衛隊 新潟分屯基地	航空自衛隊 新潟分屯基地	北陸重機 株式会社	山の下閘門 排水機場
14:00			山の下閘門 排水機場	航空自衛隊 新潟分屯基地
15:00		北越 コーポ レーション		
16:00			航空自衛隊 新潟分屯基地	
17:00				

⑦見学した施設

※この報告書は令和元年12月に作成したものです。

航空自衛隊 新潟分屯基地（新潟救難隊）

施設紹介：航空救難団飛行群新潟救難隊等
が所在する基地

見学時間：90分

対応可能人数：約50人

対応可能日：平日（年末年始除く）

（時間帯） 午前10時～午後3時

見学内容：新潟分屯基地見学（ガイド付き）

概要説明、航空機等見学※申請書・見学者名簿提出必要

問合せ先：航空自衛隊 新潟救難隊 広報係

025-273-9211



新潟空港

施設紹介：2,500メートルの滑走路を持つ日本海側の拠点空港

見学時間：相談により調整可能

対応可能人数：特になし

対応可能日：平日、土日可能

(時間帯) 午前7時10分～午後8時

見学内容：屋上、PRルームの見学※屋上見学は有料

問合せ先：新潟空港ビルディング株式会社 総務部管理課
025-275-2621



新潟市東消防署

施設紹介：1署と3出張所に消防車12台、救急車3台、その他車両3台を配備する消防署

見学時間：60分

対応可能人数：約50人

対応可能日：平日

(時間帯) 午前9時～午後3時

見学内容：概要説明、施設・車両の見学、防火衣着衣体験

問合せ先：市民安全課 総務係 025-275-9111



北越コーポレーション株式会社 新潟工場

施設紹介：紙・パルプの生産設備を有する国内最大級の製紙工場

見学時間：約60分～90分

対応可能人数：10人以上の団体様(要相談)

対応可能日：平日

見学内容：概要説明、工場見学

問合せ先：代表番号 025-273-1141



北陸重機工業株式会社

施設紹介：ディーゼル機関車やトロッコ
列車の製造工場

見学時間：相談により調整可能

対応可能人数：要相談

対応可能日：要相談

（時間帯） 要相談

見学内容：ディーゼル機関車の製造現場見学

問合せ先：代表番号 025-274-3311



山の下閘門排水機場

施設紹介：巨大なポンプで河川水を流出させる
排水施設

見学時間：60分

対応可能人数：原則として約30人

（超過する場合は要相談）

対応可能日：平日

（時間帯） 午前9時～午後5時

見学内容：排水機場内見学（説明付き）、筏の運搬の見学（不定期）

問合せ先：新潟地域振興局地域整備部機場管理課（山の下閘門排水機場）

025-273-8446



その他

•新潟新幹線車両センターは、行政や学校等の教育機関に限り受け入れ可能なため、ここでは掲載していません。

•その他の見学先については、下記のURLを参考にしてください。

<http://genki-dama.jp/kouken/act/kengaku/>

HOME>地域貢献活動情報>見学会を受入れ>見学会を受入れ一覧

スペシャルサイト「ゲンキ魂」

ゲンキ魂

検索

⑧まとめ

「東区めぐり子どもバスツアー」は、私たち自治協議会委員にとって、元気な子どもたちと会える楽しい事業でした。

平成28年度に開始した当初、子どもたちに東区の魅力を発見してもらい、東区の良さを学び、それを広げてもらうためには継続していくべきだと考え、自治協議会提案事業として4年間実施してきました。

事業の実施にあたり、子どもたちの体調に十分配慮することや、周知方法や申込方法に不公平感が生じないように検討するなど、前年度の反省点を踏まえ、より良い事業となるよう努めてきました。

夏休みのイベントとして、毎年、定員を上回る申し込みがあり、アンケートの結果を見ても、多くの子どもたちに満足してもらえたものと思います。

また、東区にある様々な施設をめぐり、見学することで、自分たちの住むまちを知り、誇りを持ってもらう良い機会になったものと思います。

本事業の目的である東区の魅力再発見や愛着を深めること、他校の児童との交流については、子どもたちの様子やアンケート結果からも十分に達成できたものと考えています。

この目的の達成をもって、自治協議会としての事業実施は一区切りとし、今後は、新たな地域課題の解決に向けて取り組んでいきます。

私たちの事業報告が、地域の皆様の活動のご参考になれば幸いです。

東区自治協議会 第2部会委員一同

参考

過去のチラシ、アンケート結果

東区めぐり 子どもバスツアー



小学生(4~6年生)を対象に、**大型バス**で東区内の施設を巡る
見学ツアーを開催いたします!

この夏休みに、東区の魅力を発見しに行きませんか?

- ◆ **日時** 平成**28**年**8**月**4**日(木)
午前**9**時から午後**3**時
- ◆ **コース** 東区役所 → 新潟市消防局東消防署 → 新潟空港
→ 航空自衛隊新潟分屯基地 → 東区役所
- ◆ **参加費** 1,000円(昼食代)※各施設、見学は無料です。
(新潟空港ビル内「レストラン シルバースカイ」にて昼食)
- ◆ **定員** 先着40名 小学生(4~6年生)



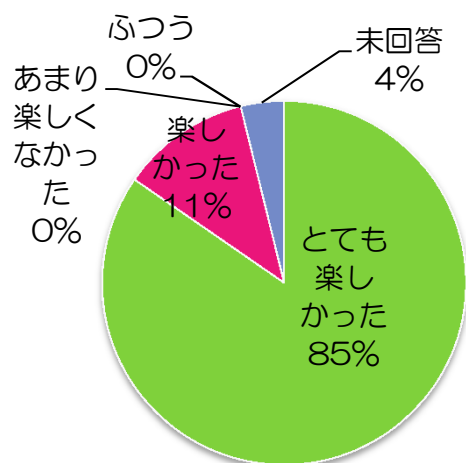
- お申込み 電話で、子どもと保護者の氏名・学校名・学年・住所・電話番号
を下記お問い合わせ先までご連絡ください。
※定員に達し次第、受付を終了します。
- 受付期間 平成28年7月6日(水)から20日(水)
午前9時から午後5時 (土・日、祝日を除く)
- 主催 東区自治協議会
- お問い合わせ 東区自治協議会事務局(東区役所地域課企画係)
電話: 025-250-2110

平成28年度 東区めぐり子どもバスツアー アンケート結果

実施日：平成28年8月4日（木）午前9時～午後4時
 見学訪問地：新潟市東消防署、新潟空港 屋上
 航空自衛隊新潟分屯基地
 参加者数：26名（東区内23名、東区外3名） 回答数：26名

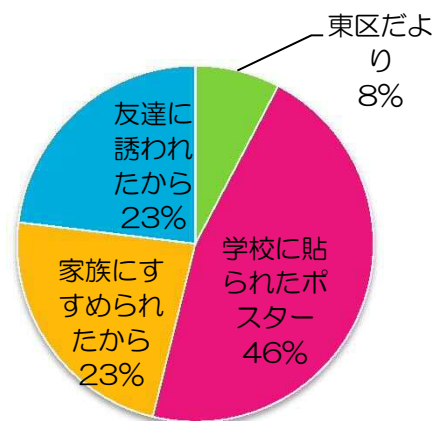
1. 東区めぐり子どもバスツアーは楽しかったですか？

とても楽しかった	22
楽しかった	3
ふつう	0
あまり楽しくなかった	0
未回答	1
計	26



2. どうやってこのツアーを知りましたか？

東区だより	2
学校に貼られたポスター	12
家族にすすめられたから	6
友達に誘われたから	6
その他	0
計	26



3. 見学してみたい場所があれば、書いてください。

- 警察署（7人 うち、河渡交番 1人）
- 山の下みなとランド（2人）
- 日本海タワー
- 新潟駅
- じゅんさい池公園
- 泰叟寺（たいそうじ）
- 東区役所
- 新潟西港（3人）
- 東総合スポーツセンター（2人）
- 新潟東港
- 万代シティ
- 銀行
- 新潟市全体
- プール
- 東京スカイツリー

東区めぐり 子どもバスツアー



- 東区を洪水から守るしくみを学ぼう！
- 運が良ければお隣のエレベーターが見られるかも！？



- 屋上送迎デッキから飛び立つ飛行機を見学
- 滑走路が見えるレストランでみんなでおいしいお昼ごはん♪



- 航空自衛隊のお仕事ってなんだろう？
- めったに見られない航空機を間近で見学！



- 世界最大級の高速紙づくりマシンが迫力満点！
- 東区からどこに！？作られた紙のゆくえを学ぼう！

平成29年

日時

8月21日(月) 9:00~16:20

定員

先着40名 小学生(4~6年生)

※児童のみでの参加です。保護者の方は同行できません。

参加費

1,000円(昼食代) ※各施設の見学は無料

(新潟空港ビル内「レストラン シルバースカイ」にて昼食)

コース

東区役所(集合・解散)

山の下閘門排水機場

新潟空港

航空自衛隊 新潟分屯基地

北越紀州製紙株式会社

夏休みの
思い出作りに
なるぞ！



ぬたりのき 新潟県マスコットキャラクター「ぬたりん」

申し込み

申込受付期間 7月18日(火)~8月4日(金)

8:30~17:30(土・日、祝日を除く)

電話もしくは窓口で、子どもと保護者の氏名・学校名・学年・住所・電話番号をお知らせください。

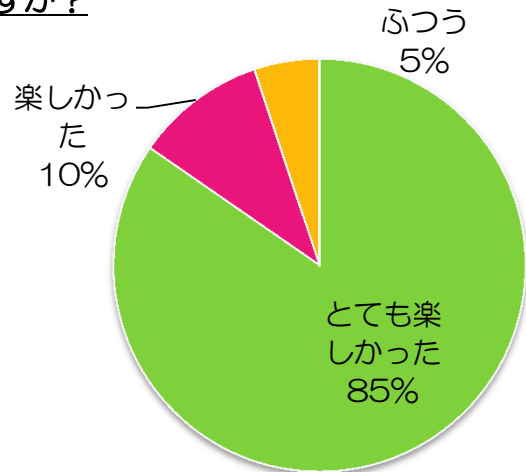
<申込み・問合せ先> 東区役所地域課 企画係(43番窓口) TEL. 025-250-2110

平成29年度 東区めぐり子どもバスツアー アンケート結果

実施日：平成29年8月21日（月）午前9時～午後4時20分
 見学訪問地：山の下閘門排水機場、新潟空港 屋上
 航空自衛隊新潟分屯基地、北越コーポレーション
 参加者数：39名（東区内37名、東区外2名） 回答数：39名

1. 東区めぐり子どもバスツアーは楽しかったですか？

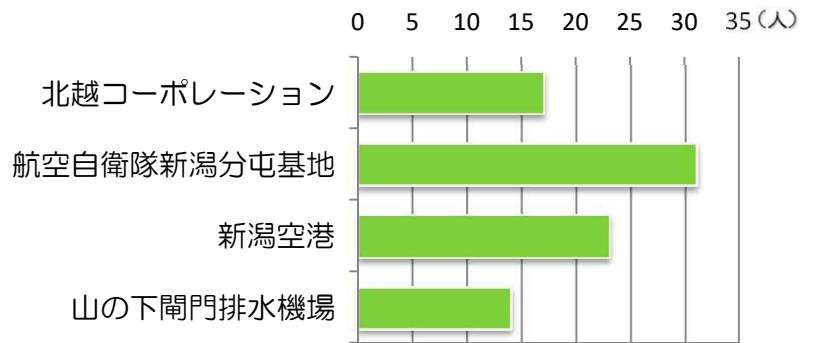
とても楽しかった	33
楽しかった	4
ふつう	2
あまり楽しくなかった	0
合計	39



2. 見学した場所で良かった場所はどこですか？

山の下閘門排水機場	14
新潟空港	23
航空自衛隊新潟分屯基地	31
北越コーポレーション	17
合計	85

※複数回答あり



3. 東区で見学してみたい場所があれば、書いてください。

- 東区役所（6人）
- 東警察署（4人）
- 航空自衛隊新潟分屯基地
- こども創作活動館
- 薬師庵
- 東消防署
- 山の下みなとランド（5人）
- 旭カーボン株式会社（2人）
- 岡山どんぐり山公園
- 照大寺
- 下山スポーツセンター



東区めぐり

子どもバスツアー

平成30年

8月21日 火

9:00 ~ 17:00

参加費：800円（昼食代）

※各施設の見学は無料

申込受付期間：

7月15日(日)～8月6日(月)

電話・窓口・メールのいずれかにて、お申し込みください。

※申し込みは1組3名様までとさせていただきます

※詳しい申込方法は裏面をご覧ください

抽選制
定員 **40名**
(小学4～6年生)
※保護者の方は同行できません。



見学場所

※急遽見学内容が変更となる場合があります

① 新潟新幹線車両センター



東日本旅客鉄道（JR東日本）の新幹線車両基地。新幹線車両の点検やめったに見られない洗車の様子を見学し、新幹線車両センターの役割を学びます。

② 北陸重機工業株式会社



ディーゼル機関車やSLTロッコ列車の製造工場。台湾やエジプトなど世界各地ではたらくディーゼル機関車の製造現場を見学します。

③ 山の下閘門排水機場



巨大なポンプで川の水を流している排水施設。東区を洪水から守っているしくみを学びます。運が良ければ大迫力の“船のエレベーター”が見られるかも。

④ 航空自衛隊新潟分屯基地



新潟空港に隣接する防衛省・航空自衛隊の基地。日本に何かあった時や、地震など災害が起こった時、直ちに様々な活動ができるよう訓練しています。航空自衛隊の役割を学び、任務で活躍する航空機を見学します。

お問い合わせ

東区自治協議会事務局（東区役所地域課）

☎025-250-2110

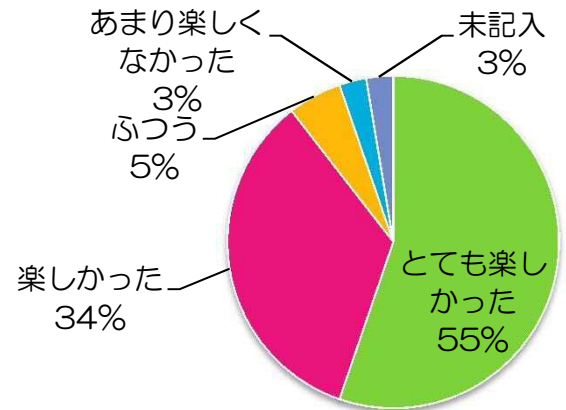
（受付時間：平日 午前8時30分～午後5時30分）

平成30年度 東区めぐり子どもバスツアー アンケート結果

実施日：平成30年8月21日（火）午前9時～午後5時
 見学訪問地：新潟新幹線車両センター、東区役所
 北陸重機工業（株）、山の下閘門排水機場、
 航空自衛隊新潟分屯基地
 参加者数：38名（東区内33名、東区外6名） 回答数：38名

1. 東区めぐり子どもバスツアーは楽しかったですか？

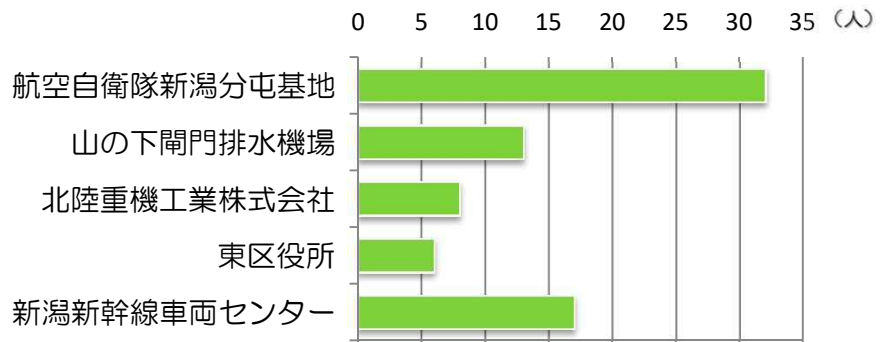
とても楽しかった	21
楽しかった	13
ふつう	2
あまり楽しくなかった	1
未記入	1
合計	38



2. 見学した場所でおもしろかった場所はどこですか？

新潟新幹線車両センター	17
東区役所	6
北陸重機工業株式会社	8
山の下閘門排水機場	13
航空自衛隊新潟分屯基地	32
合計	76

※複数回答あり



3. 東区で見学してみたい場所があれば、書いてください。

- ・新潟空港（3人）
- ・じゅんさい池公園（2人）
- ・下山スポーツセンター（2人）
- ・津島屋公園
- ・JR貨物東新潟機関区
- ・座る場所があるところ
- ・東警察署
- ・イオン新潟東店（バックヤード）（3人）
- ・保育園（2人）
- ・病院（2人）
- ・エコプラザ
- ・楽しいところ
- ・シャトレーゼ
- ・サーティワン
- ・東区役所、東区プラザ（2人）
- ・山の下みなとランド
- ・コスモ石油
- ・貯木場
- ・東総合スポーツセンター
- ・色々な工場

東区をもっと
よく知ろう!

東区めぐり

参加者
募集中!



子どもバスツアー

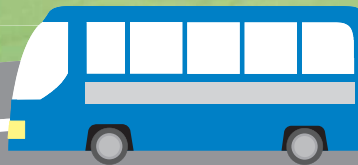
令和元年 8月20日(火) 午前9:20～午後4:15

対象 小学4年生～6年生
【定員40名】
※抽選制、保護者の方は同行できません

申込方法 電話・メールの
いずれかにて、お申し込みください
※詳しい申込方法は裏面をご覧ください

参加費 1,000円
※昼食代等含む

申込受付期間 7月7日(日)
～7月29日(月)



見学 場所



しんかんせんしゃりょう
①新潟新幹線車両センター



②新潟空港屋上デッキ



こうもんはいすいきじょう
③山の下閘門排水機場



こうくうじえいたい ぶんとんきち
④航空自衛隊 新潟分屯基地

夏休みの
思い出を
作るのじゃ!!



東区公認キャラクター
東区応援団長 めたりん

お問い合わせ 東区自治協議会事務局 (東区役所地域課)

☎025-250-2110

(受付時間: 平日 午前8時30分～午後5時30分)

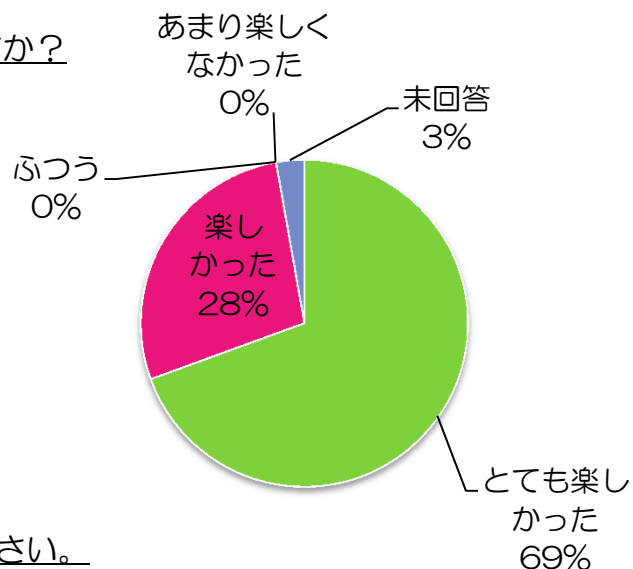
東区自治協議会提案事業

令和元年度 東区めぐり子どもバスツアー アンケート結果

実施日：令和元年8月20日（火）午前9時～午後4時
 見学訪問地：新潟新幹線車両センター、新潟空港
 山の下閘門排水機場、航空自衛隊新潟分屯基地
 参加者数：37名（東区内35名、東区外2名） 回答数：36名
 （4年生：22名 5年生：9名 6年生：6名）

1. 東区めぐり子どもバスツアーは楽しかったですか？

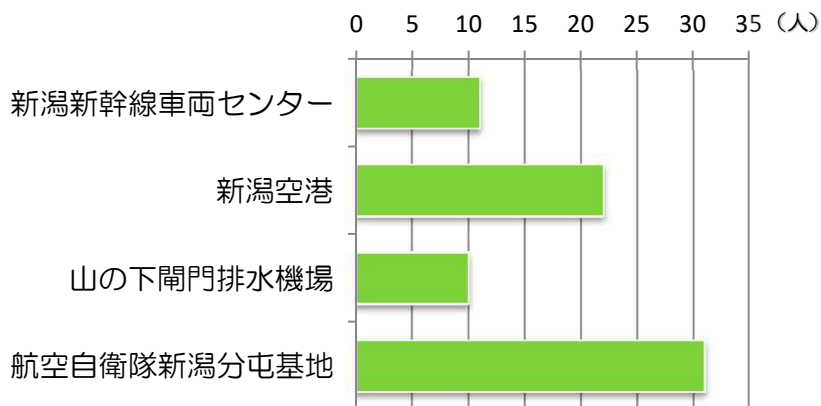
とても楽しかった	25
楽しかった	10
ふつう	0
あまり楽しくなかった	0
未回答	1
合計	36



2. 見学した場所でよかった場所に○をつけてください。

新潟新幹線車両センター	11
新潟空港	22
山の下閘門排水機場	10
航空自衛隊新潟分屯基地	31
合計	74

※複数回答あり



3. 東区で見学してみたい場所がありますか。

- 東区役所（5人）
- エコプラザ（2人）
- お店やさまざまな会社（2人）
- 北越コーポレーション（2人）
- 海（2人）
- 東警察署
- いろいろな場所
- 朱鷺メッセ
- 藤戸神社
- 東北電力株式会社新潟火力発電所
- 料理のことならなんでもいい
- お店（食べる物が売っている）
- みなとランド
- 工場見学
- りゅーとぴあ
- ラウンドワン
- 新潟日報の新聞工場
- 下山スポーツセンター



作成日 令和元年12月
作成 東区自治協議会
編集 新潟市東区役所 地域課
企画・地域振興グループ
☎025 - 250 - 2110

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

名 称：令和元年度 第9回 東区自治協議会 第3部会

日 時：令和元年12月12日（木）午前10時～11時

場 所：東区役所 会議室B

出席者：野村（修）委員、佐藤（清）委員、菊谷委員、木村委員、大江委員、土田委員
〔欠席：國兼委員、貝津委員、中川委員、眞柄委員〕
（事務局）地域課

【会議内容】

1 令和元年度区自治協議会提案事業について

(1) 東区の農産物魅力発信事業

○東区の農産物を使った料理教室について

詳細な事業の内容について検討し、以下のとおり実施することとしました。

また、参加者は区だよりで募集することとし、チラシは東区内の行政庁舎に設置することとしました。

名 称 キッズクッキング こどもと一緒に地産地消！

開催日 令和2年2月29日（土）

会 場 東区プラザ調理室

内 容 子どもの調理実習と保護者向け地産地消の講話

定 員 小学4～6年生20名と保護者

講 師 講話 石田 恭子 氏

調理 新潟市食生活改善推進委員協議会東支部

(2) 東区の公共交通の研究について

○東区地域公共交通検討会議について（報告）

事務局より会議概要の報告があった後、第3部会選出委員より検討状況の報告がありました。

○市内視察について

部会の終了後、別紙「市内視察 行程表」により移動スーパーや住民バスについての学習を行いました。

○公共交通に関連した講演会の開催について

講演会の開催内容について検討し、以下のとおり開催することとしました。

開催日 令和2年2月7日（金）午後1時30分～4時30分

会場 東区プラザ多目的ルーム2

内容 （仮）公共交通の現状と生活の足を守る地域の取り組み

講師 交通ジャーナリスト 鈴木 文彦 氏

対象 東区自治協議会委員、東区内地域コミュニティ協議会の希望者等

その他 コミュニティ協議会会長宛てに、案内文書を作成する。

【主な意見】

講演会関連

- ・交通弱者を考えた取り組み事例を紹介してほしい。
- ・公共交通が活性化された地域の取り組み事例を紹介してほしい。

その他意見

- ・同居していない子どもに頼んで買い物に行っている夫婦がいる。月に1回、近くのスーパーまで行けるだけでも有難いとの声を聞いた。
- ・公共交通の検討にあたり、若い世代の意見も必要ではないか。

2 令和元年度区自治協議会提案事業の執行状況について

事務局より報告があり、内容を確認しました。今年度は追加の事業は行わず、現在予定している事業を実施していくこととしました。

【次回開催日】

日時：令和2年1月9日（木）午前10時～

会場：東区役所 会議室B

＜東区自治協議会提案事業 東区の公共交通の研究＞ 市内視察 行程表

日時：令和元年12月12日（木）13：00～17：15

時間	内容	所要時間
13:00 ～ 13:40	学習会 移動スーパーの取り組みについて(講演・質疑応答) 株式会社マルイ 本部 (東区プラザ 講座室)	40分
13:45 ～ 14:05	(バス移動 東区役所⇒津島屋)	
14:10 ～ 14:30	移動スーパー現地視察(東区津島屋付近)	20分
14:35 ～ 15:05	(バス移動 津島屋⇒中央区役所)	
15:10 ～ 15:50	学習会 住民バスの取り組みについて(講演・質疑応答) 新潟島に循環バスを走らせる会 (中央区役所 対策室)	40分
	(休憩・徒歩移動 寄居町十字路前バス停)	
16:11 ～ 16:40	しも町循環バス「にこにこ号」乗車 <寄居町十字路前>	29分
16:50 ～ 17:10	(バス移動)	
17:15	東区役所着 解散 <東区役所 北口>	

各施設所在地

東区役所 : 新潟市東区下木戸1-4-1

中央区役所 : 新潟市中央区西堀通6番町866

株式会社マルイ : 新潟市東区空港西1-9-34
アトシ花かいどう店 (移動スーパーの営業している場所を視察)